

←1面から

第4回理事会開催

誘致活動についても、体験受入れ農家、旧松尾鉱山跡地、新中和処理施設及び松尾鉱山資料館見学等体験・学習施設の整備、情報提供及び東日本大震災後と福島第一原発事故の風評の払拭のため教育旅行客が安心して滞在体験できる環境づくりの整備と誘致キャンペーンについて要請しました。(①八幡平・安比地区への二次交通の確保については、JR東日本盛岡駅から、八幡平温泉郷及び安比高原への交通手段の確保のため、宿泊者向け無料送迎バスの運行の継続をお願いしています。②外国人観光客誘致のための助成については、震災復興のため事業の継続を要請しました。今後、市の財政支援のもと取組んで行きたいと考えています。

正予算の審議を行いました。原案の通り決定しました。報告事項は次のとおりです。
 ①一般社団法人移行手続きで岩手県知事に「一般社団法人八幡平市観光協会」への移行認可申請を行い、審査中となっていること。②いわてデスティネーションキャンペーンについては、4月から6月までの3カ月間誘客キャンペーンを展開し、市内宿泊施設では宿泊客へのウェルカムドリンクサービス、平泉から八幡平・安比高原への送迎バスの運行、八幡平桜と雪の回廊観光キャンペーンの開催、八幡平自然散策バス「桜と雪の回廊号」の運行(3カ月で1315人利用)、残雪の裏岩手連峰開山祭を開催したこと。③八幡平山賊まつり(委員会長米川次郎観光協会長)は、10月6日(土)~8日(月)に八幡平市さくら公園イベント広場で開催し、来場者数は3日間で約3500人で、例年より紅葉が1週間から10日前後遅れ気味であったが、3日間とも比較的天候に恵まれ、例年以上に来場者が多く、好評のうちに終了したこと。④八幡平紅葉まつりに八幡平ハイツ会議室で開催されました。当日は理事17名のうち12名が出席し、新会員の入会、補

つり(委員長 富井 哲事業委員長)は、10月13日(土)~14日(日)に八幡平温泉郷岩手県県民の森駐車場で開催し、来場者数は2日間で約2500人となり、紅葉まつり始まって以来の人出で賑わったこと。⑤旧八幡平レストハウス解体撤去対応については、八幡平市の指導、支援等をいただきながら取組むが、は、八幡平市の指導、支援等をいたしました。⑥6月までの3カ月間誘客キャンペーンについては、無料化を要望していました。⑦八幡平市観光協会では、2次交通整備については、無料化を要望していました。⑧八幡平市観光協会が事業主体となって実施を予定するものです。

正予算の審議を行いました。原案の通り決定しました。報告事項は次のとおりです。
 ①一般社団法人移行手続きで岩手県知事に「一般社団法人八幡平市観光協会」への移行認可申請を行い、審査中となっていること。②いわてデスティネーションキャンペーンについては、4月から6月までの3カ月間誘客キャンペーンを展開し、市内宿泊施設では宿泊客へのウェルカムドリンクサービス、平泉から八幡平・安比高原への送迎バスの運行、八幡平桜と雪の回廊観光キャンペーンの開催、八幡平自然散策バス「桜と雪の回廊号」の運行(3カ月で1315人利用)、残雪の裏岩手連峰開山祭を開催したこと。③八幡平山賊まつり(委員会長米川次郎観光協会長)は、10月6日(土)~8日(月)に八幡平市さくら公園イベント広場で開催し、来場者数は3日間で約3500人で、例年より紅葉が1週間から10日前後遅れ気味であったが、3日間とも比較的天候に恵まれ、例年以上に来場者が多く、好評のうちに終了したこと。④八幡平紅葉まつりに八幡平ハイツ会議室で開催されました。当日は理事17名のうち12名が出席し、新会員の入会、補

つり(委員長 富井 哲事業委員長)は、10月13日(土)~14日(日)に八幡平温泉郷岩手県県民の森駐車場で開催し、来場者数は2日間で約2500人となり、紅葉まつり始まって以来の人出で賑わったこと。⑤旧八幡平レストハウス解体撤去対応については、無料化を要望していました。⑥6月までの3カ月間誘客キャンペーンについては、無料化を要望していました。⑦八幡平市観光協会では、2次交通整備については、無料化を要望していました。⑧八幡平市観光協会が事業主体となって実施を予定するものです。

正予算の審議を行いました。原案の通り決定しました。報告事項は次のとおりです。
 ①一般社団法人移行手続きで岩手県知事に「一般社団法人八幡平市観光協会」への移行認可申請を行い、審査中となっていること。②いわてデスティネーションキャンペーンについては、4月から6月までの3カ月間誘客キャンペーンを展開し、市内宿泊施設では宿泊客へのウェルカムドリンクサービス、平泉から八幡平・安比高原への送迎バスの運行、八幡平桜と雪の回廊観光キャンペーンの開催、八幡平自然散策バス「桜と雪の回廊号」の運行(3カ月で1315人利用)、残雪の裏岩手連峰開山祭を開催したこと。③八幡平山賊まつり(委員会長米川次郎観光協会長)は、10月6日(土)~8日(月)に八幡平市さくら公園イベント広場で開催し、来場者数は3日間で約3500人で、例年より紅葉が1週間から10日前後遅れ気味であったが、3日間とも比較的天候に恵まれ、例年以上に来場者が多く、好評のうちに終了したこと。④八幡平紅葉まつりに八幡平ハイツ会議室で開催されました。当日は理事17名のうち12名が出席し、新会員の入会、補



**八幡平市議会産業建設
常任委員会と懇談会**

11月20日（火）八幡平市議

12月20日（木）11：40から
JR盛岡駅2階新幹線コン
コースにてオープニングセレ
モニーを含むPRキャンペー
ンを行いました。
市町村の首長が挨拶、当市の
田村市長は実行委員会副委員
長であることから「岩手の冬
を盛岡・八幡平で元気にして
いきましょう」と1番目に挨
拶をし、セレモニー終了後に

8市町村の首長等が新幹線で
到着した観光客にパンフレッ
ト配布を行いました。田村市
長、商工観光課長ほか1名、
ホテル協議会2名、当協会2
名（りんどうの妖精ありん舎）
が参加し、八幡平をPRして
きました。12月26日（水）に
は仙台駅前商店街で、1月19
日（土）には八戸駅で同様の
PRキャンペーンを予定して
います。

また「いわてS-1スイ
ツフェア」の出展者募集など
情報提供をしておりますが、



みんなでキャンペーンをPR！

皆様の参画、ご協力をお願
いいたします。

会産業建設常任委員会（古川
津好委員長）と観光協会役員
との懇談会が市内のホテルで
開催されました。懇談会には、
議会から議員9名、観光協会
からは、米川会長、ほか11名
の理事が出席しました。

今回の懇談会は、市観光協
会となって初めて開催された
もので、観光協会からは、非
営利法人として一般社団法人
への移行の趣旨、統計数値で
の客観的な八幡平の観光の実
態等が説明されました。また、
当面の課題としてスポーツ合
宿や教育旅行、外国人旅行客
の誘致活動の強化、二次交通
の確保等当面の取組みが説明
されました。

今後も定期的に懇談会を開
催し共通認識のもとにそれぞ
れの立場で観光振興に取組ん
でいくことなどが話し合われ
ました。

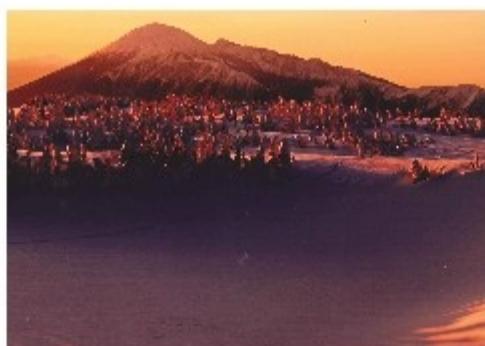


最優秀賞（九嶋祐氏）

されました。議員の皆さんか
らは、学校の場でのスキーパ
ロの増加対策、観光統計の変
化要因についての質問や出席
理事からは、現場の声として、
宿泊施設の減少、道路沿線の
景観保全、二次交通の確保と
利用の促進、松尾鉱山跡地の
活用、マスマディアを活用し
た教育旅行をはじめとした誘
客の強化、秋の熊やカマムシ
対策等の必要性についての意
見も出されました。



優秀賞（高橋正克氏）



優秀賞（野川康夫氏）



優秀賞（田村富美男氏）

**岩手八幡平みち
写真コンテスト**

11月30日まで募集していま
す。

した、「いわて八幡平みち（道
路）写真コンテスト」八幡平
私がすすめる「この一枚」
ですが、北は青森県から南は
奈良県まで計88名、301枚
の応募がありました。ポス
ターやチラシ等で周知頂いた
皆様、大変ありがとうございました。

ました。

12月18日に審査委員5名に
より審査会が行われ、最優秀
賞1名、優秀賞3名、春夏秋
冬賞4名、入選10名を選出し

ました。今回入賞した作品は、
パンフレットやポスター等に
使用させて頂く他、八幡平山
頂レストランや松尾八幡平
ビジターセンターで展示する
予定です。

